

新潟市立学校教員採用選考検査 受検案内

新潟市教育委員会

◇ 小学校教諭5月検査

受検願書・提出書類の受付期間	令和7年2月6日(木)～3月6日(木)
検査期日	令和7年5月11日(日)
合格発表	令和7年5月28日(水)

◇ 第1次検査

※ 小学校教諭、中学校・高等学校教諭共通、特別支援学校教諭には大学3年生も出願可能です。

受検願書・提出書類の受付期間	令和7年4月22日(火)～5月27日(火)
検査期日	令和7年7月6日(日)
合格発表	令和7年7月30日(水)

◇ 第2次検査

検査期日	令和7年8月17日(日)・18日(月)
合格発表	令和7年9月22日(月)

【受検願書】電子申請で受付

※ 受検願書は、上記受付期間の最終日の正午までに受信したものを受け付けます。

【提出書類】郵送で受付

※ 提出書類は、「特定記録郵便」によるものとし、上記受付期間の最終日の消印まで有効とします。

<令和7年度新潟市立学校教員採用選考検査からの主な変更点>

- 令和7年5月11日に小学校教諭5月検査を実施します。
 - ・ 第1次検査の受付期間と別になり、小学校教諭5月検査の受付期間は令和7年2月6日(木)から3月6日(木)までになります。
 - ・ 小学校教諭5月検査と第1次検査(種別を問わない)のどちらかのみを受検したり、両方を受検したりすることができます。小学校教諭5月検査と第1次検査の両方を受検する場合は、小学校教諭5月検査と第1次検査の両方に出願する必要があります。
 - ・ 第1次検査の出願においては、複数の種別・教科に出願することはできません。
 - ・ 小学校教諭5月検査と第1次検査では、異なる種別に出願することも可能です。ただし、小学校教諭5月検査と第1次検査の両方とも合格した場合に第2次検査で受検する種別は、どちらか1つに限ります。
- 大学3年生は、小学校教諭に加えて、中学校教諭・高等学校教諭共通、特別支援学校教諭の第1次検査を受検することができます。
- 特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭の第1次検査の筆記検査Ⅱの検査時間を90分間から60分間に短縮します。(配点に変更はありません。)
- 令和6年度および令和7年度の新潟市立学校教員採用選考検査の結果により令和8年度の「特別選考Ⅳ」もしくは「特別選考Ⅴ」の出願資格を得た者には、令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査の第1次検査での実技検査を行いません。第2次検査のみを実施します。
- 令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査の結果により「特別選考Ⅳ」もしくは「特別選考Ⅴ」の対象者となった場合、「特別選考Ⅳ」もしくは「特別選考Ⅴ」として出願できる該当検査を「3回」から「1回」に変更します。

1 検査の目的

この選考検査は、令和8年度採用予定の新潟市立学校の教員採用候補者を決定するために実施するものです。ただし、大学3年生の受検については、令和9年度新潟市立学校教員採用選考検査の第1次検査免除対象者を決定するために実施します。

2 採用予定者数

出願種別	募集する教科	採用予定者数
小学校教諭	—	110人程度
中学校教諭・高等学校教諭共通 (以後「中・高共通」と表記)	国語、社会（地理歴史・公民）、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術*1、家庭、英語	80人程度
特別選考Ⅷ 【高等学校教諭特別選考】	国語、数学、英語	
特別支援学校教諭	—	12人程度
養護教諭	—	5人程度
栄養教諭	—	1人程度

*1「技術」は中学校（中等教育学校前期課程を含む）の募集です。

<注>

- 採用予定者数は、一般選考と特別選考を合わせた人数です。採用者数は増減する場合があります。なお、第2次検査合格発表後に追加合格を出す場合があります。詳しくは、14ページの15を参照してください。
- 中・高共通は、中学校・高等学校・中等教育学校に配置する教諭の募集です。なお、初任校種については希望をとります。ただし、特別選考Ⅷ【高等学校教諭特別選考】によって採用となった場合は、初任校を含め、以降、配置される校種は、新潟市立の高等学校・中等教育学校のみです。
- 小学校教諭、中・高共通の合格者について、教員の需給状況により、初任校として特別支援学校に配置する場合があります。
- 養護教諭、栄養教諭は、新潟市立学校のいずれかの校種の学校に配置する養護教諭、栄養教諭の募集です。
- 1校目の勤務終了後、市内異校種での勤務、もしくは3年間の市外勤務をする場合があります。ただし、特別選考Ⅷによって受検した者および養護教諭、栄養教諭の市外勤務はありません。
- 特別支援学校教諭は、2校目以降、特別支援教育担当として、小学校・中学校・高等学校・中等教育学校に配置する場合があります。
- すべての採用者について、将来的に新潟市教育委員会事務局に配置する場合があります。

3 出願資格

出願種別	所有免許状の条件等	年齢	欠格条項
小学校教諭	小学校教諭の普通免許状を有している者、もしくは、令和8年4月1日までに取得する見込みの者	昭和40年4月2日以降に生まれた者	学校教育法第9条および地方公務員法第16条の欠格条項に該当しないこと
中・高共通	出願する当該教科の中学校教諭の普通免許状と高等学校教諭の普通免許状の両方（技術に出願する者については、中学校教諭の普通免許状のみ）を有している者、もしくは、令和8年4月1日までに取得する見込みの者 ※ 音楽、美術、家庭に出願する者については、中学校教諭の普通免許状のみでも受検できる。 ※ 特別選考Ⅷによって出願する者については、高等学校教諭の普通免許状のみでも受検できる。		
特別支援学校教諭	特別支援学校教諭の普通免許状および小学校教諭、中学校教諭のいずれかの普通免許状を有している者、もしくは、令和8年4月1日までに取得する見込みの者		
養護教諭	養護教諭の普通免許状を有している者、もしくは、令和8年4月1日までに取得する見込みの者		
栄養教諭	栄養教諭の普通免許状を有している者、もしくは、令和8年4月1日までに取得する見込みの者		

ただし、大学3年生で受検する場合の出願資格は以下のとおりです。

出願種別	所有免許状の条件等	年齢	欠格条項
小学校教諭	出願時点で、小学校の1種普通免許状取得の課程認定を受けている大学に在籍（通信制の大学を除く）しており、令和8年度に大学を卒業見込みであり、かつ、令和9年4月1日までに小学校教諭1種普通免許状を取得する見込みの者	昭和41年4月2日以降に生まれた者	学校教育法第9条および地方公務員法第16条

中・高共通	出願時点で、出願する当該教科の中学校教諭と高等学校教諭の両方（技術に出願する者については、中学校教諭のみ）の1種普通免許状取得の課程認定を受けている大学に在籍（通信制の大学を除く）しており、令和8年度に大学を卒業見込みであり、かつ、令和9年4月1日までに出願する当該教科の中学校教諭と高等学校教諭の両方（技術に出願する者については、中学校教諭のみ）の1種普通免許状を取得する見込みの者 ※ 音楽、美術、家庭に出願する者については、中学校教諭の1種普通免許状のみでも受検できる。		の欠格条項に該当しないこと
特別支援学校教諭	出願時点で、特別支援学校教諭の1種普通免許状取得の課程認定を受けている大学に在籍（通信制の大学を除く）しており、令和8年度に大学を卒業見込みであり、かつ、令和9年4月1日までに特別支援学校教諭1種普通免許状および小学校教諭、中学校教諭のいずれかの普通免許状を取得する見込みの者		

<注>

- (1) 盲学校、聾学校、養護学校教諭の普通免許状を有している者は、特別支援学校教諭の普通免許状を有している者とみなします。
- (2) 日本国籍を有していない者は、任用の期限を付さない常勤講師に任用します。
- (3) 上記出願資格を満たさなくなったり、新規採用教員としてふさわしくない事実が判明したり、受検願書・提出書類の記載事項が事実と異なることが判明したりした場合は、第2次検査に合格していても、内定および採用候補者名簿への登載を取り消し、採用しないことがあります。

4 選考区分

選考区分には、一般選考と特別選考Ⅰ～Ⅸの10の区分があります。

なお、大学3年生が出願できる選考区分は、一般選考もしくは特別選考Ⅰです。

(1) 一般選考

① 5月11日に実施する小学校教諭5月検査について

ア 対象者

小学校教諭の出願資格を満たしている者（大学3年生は含まない）

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

※ 小学校教諭5月検査に合格した場合、令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査の第1次検査が免除され、第2次検査を受検できます。

② 7月6日に実施する第1次検査について

ア 対象者

出願資格を満たしている者（小学校教諭、中・高共通、特別支援学校教諭に出願する大学3年生を含む）

※ 大学3年生が受検する場合の対象者は、新潟市立学校の当該種別・教科を第1志望とする者となります。

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

※ 大学3年生が令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査の第1次検査で合格した場合、令和9年度新潟市立学校教員採用選考検査の第1次検査が免除され、第2次検査を受検できます。ただし、令和9年度新潟市立学校教員採用選考検査に出願することが必要であり、令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査と同一の種別・教科を受検する場合に限ります。

(2) 特別選考Ⅰ【障がい者特別選考】

ア 対象者

出願資格を満たしている者で、出願時点で、以下のいずれかの手帳の交付を受けている者
・身体障害者手帳 ・療育手帳 ・精神障害者保健福祉手帳

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

※ 原則として一般選考（小学校教諭5月検査・第1次検査（小学校教諭、中・高共通、特別支援学校教諭に出願する大学3年生を含む））受検者と同様の検査を行います。障がいの種類や程度に応じて、検査の一部を変更又は免除します。また、必要に応じて別室での受検等の対応をします。障がい者特別選考の希望者は、事前に新潟市教育委員会学校人事課へ連絡してください。

(3) 特別選考Ⅱ【社会人特別選考】

ア 対象者

出願資格を満たしている者で、民間企業、官公庁、大学又は研究機関等の正規職員として、令和8年3月31日時点で1か所3年以上（休職や育児休業等の期間を除く）勤務する見込みであり、教員の職務を行うのに必要な出願種別に関する専門的な知識・技能や経験を有する者

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

※ 書類選考を行い、対象者となった場合は、第1次検査の「筆記検査Ⅰ」を免除します。

※ 特別選考の対象者とならなかった場合は、一般選考での受検となります。

(4) 特別選考Ⅲ【教職経験者特別選考】

ア 対象者

出願資格を満たしている者で、国公立の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の正規教員として、令和8年3月31日時点で、出願種別・教科と同一職種で3年以上（休職や育児休業等の期間を除く）勤務する見込みであり、優れた知識・技能を有し、即戦力として活躍できる者

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

※ 書類選考を行い、対象者となった場合は、第1次検査を免除します。ただし、中・高共通「音楽」「美術」「保健体育」「技術」「家庭」の受検者は、第1次検査の実技検査を受ける必要があります。

※ 特別選考の対象者とならなかった場合は、一般選考での受検となります。

(5) 特別選考Ⅳ【2次受検者特別選考】

ア 対象者

以下の①もしくは②に該当する者

① 「令和6年度新潟市立学校教員採用選考検査」の結果、令和8年度特別選考Ⅳの出願資格を得た者で、令和6年度と同一の出願種別・教科の受検を希望する者

② 「令和7年度新潟市立学校教員採用選考検査」の結果、令和8年度特別選考Ⅳの出願資格を得た者で、令和7年度と同一の出願種別・教科の受検を希望する者

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

※ 対象者は、第1次検査を免除します。

(6) 特別選考Ⅴ【1次合格者特別選考】

ア 対象者

以下の①もしくは②に該当する者

① 「令和6年度新潟市立学校教員採用選考検査」に一般選考、特別選考Ⅰ、特別選考Ⅱのいずれかで受検して第1次検査に合格し、第2次検査で不合格になり、かつ、国公立学校の正規教員又は常勤の臨時教職員（講師・助教諭等で新潟市教育委員会が認める者）としての勤務経験が、以下のa、bのいずれかに当てはまる者で、令和6年度採用選考検査と同一の出願種別・教科の受検を希望する者

② 「令和7年度新潟市立学校教員採用選考検査」に一般選考、特別選考Ⅰ、特別選考Ⅱのいずれかで受検して小学校教諭6月検査もしくは第1次検査に合格し、第2次検査で不合格になり、かつ、国公立学校の正規教員又は常勤の臨時教職員（講師・助教諭等で新潟市教育委員会が認める者）としての勤務経験が、次のa、bのいずれかに当てはまる者で、令和7年度採用選考検査と同一の出願種別・教科の受検を希望する者

a 令和4年4月1日から令和7年3月31日までの期間、国公立学校（新潟県内外を問わない）で7か月以上（又は210日以上）の勤務経験をした者（ただし、経験期間は連続している必要はありません。また、異なる校種での経験を合算することができます。）

b 令和7年4月1日以降、新潟県内の国公立学校で4か月以上勤務する見込みがあり、かつ令和7年4月30日時点で勤務している者

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

※ 対象者は、第1次検査を免除します。

(7) 特別選考Ⅵ【教職大学院特別選考】

ア 対象者

出願資格を満たしている者で、教職大学院を令和8年3月31日までに修了見込みで、在学する大学の学長が推薦する者

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

- ※ 対象者は、第1次検査を免除します。ただし、中・高共通「音楽」「美術」「保健体育」「技術」「家庭」の受検者は、第1次検査の実技検査を受ける必要があります。
- ※ 対象者が、在学する教職大学院を令和8年3月31日までに修了できなかった場合、第2次検査に合格していても、内定および採用候補者名簿への登載を取り消し、採用しないことがあります。
- ※ 第2次検査に合格した場合、新潟市立学校の教員となることを確約できる者に限ります。

(8) 特別選考Ⅶ【中・高共通「英語」特別選考】

ア 対象者

出願資格を満たしている者で、中・高共通「英語」を受検し、次のa、bのいずれかの条件を満たす者

- a 実用英語技能検定（（財）日本英語検定協会）1級合格者
- b 下記の【特別選考Ⅶの基準表】に示す基準のいずれかを満たす者

【特別選考Ⅶの基準表】

文部科学省「各資格・検定試験とCEFRとの対照表（平成30年3月）」を参考に基準を作成

資格・検定試験	ケンブリッジ 英語検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R TOEIC S&W	TOEIC (TOEIC IPは 対象外)
基準	180以上	1350以上	7.0以上	375以上	800以上	95以上	1845以上 ※	945以上

※ TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC L&R のスコアにTOEIC S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

- ※ 対象者は、第1次検査を免除します。

(9) 特別選考Ⅷ【高等学校教諭特別選考】

ア 対象者

出願資格を満たしている者で、出願時、国公立の高等学校・中等教育学校において募集する教科の正規教員として勤務し、都道府県教育委員会が実施する法定研修（10年経験者研修相当）を修了しており、優れた知識・技能を有し、即戦力として活躍できる者

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

- ※ 書類選考を行い、対象者となった場合は、第1次検査を免除します。
- ※ 特別選考の対象者とならなかった場合は、一般選考での受検となります。
- ※ 採用となった場合は、初任校を含め、以降、配置される校種は、新潟市立の高等学校・中等教育学校のみです。

(10) 特別選考Ⅸ【大学3年生1次合格者特別選考】

ア 対象者

「令和7年度新潟市立学校教員採用選考検査」を大学3年生として受検した結果、第1次検査に合格した者で、小学校教諭の受検を希望する者

イ 選考方法

「8 検査の内容」のとおり

- ※ 対象者は、第1次検査を免除します。
- ※ 新潟市立学校の小学校教諭を第1志望とする者に限ります。

5 出願方法

(1) 提出書類と提出方法

ア 小学校教諭 5 月 検 査

受検願書・提出書類		選考区分	一般 選考	特別 選考 I	提出 方法
◎受検願書			○	○	電子申請
提出 書 類	①受検票		○	○	郵送
	②写真（縦4.5cm 横3.5cm）		○	○	
	③自己PRカード		○	○	
	④受検票返信用封筒		○	○	
	⑤障害者手帳等の写し			○	

イ 第 1 次 検 査

受検願書・提出書類		選考区分	一般 選考	特別選考									提出 方法
				I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	
◎受検願書			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	電子申請
提出 書 類	①受検票		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	郵送
	②写真（縦4.5cm 横3.5cm）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	③自己PRカード		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	④受検票返信用封筒		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	⑤障害者手帳等の写し			○									
	⑥職歴・在職証明書（特別選考Vは「勤務証明書」）				○	○		○			○		
	⑦令和6年度採用もしくは令和7年度採用の 第2次検査 結果通知の写し						○	○					
	⑧教職大学院特別選考 推薦書								○				
	⑨法定研修（10年経験者研修相当）修了証明書										○		
	⑩加点申請書および資格を証明する書類の写し		※ 10ページ9の要件を満たし加点を希望する者のみ提出してください。										
⑪5ページの4(8)ア a、bのいずれかの条件 を満たすことを証明する書類の写し									○				
⑫令和7年度採用の第1次検査 結果通知の写し											○		

<注> 事実に基づいて正確に記入してください。

◎受検願書 電子申請です。入力フォームから申し込んでください。

- ①について 受検票は、＜受検票の作り方＞に従って、用紙の裏面を貼り合わせて作成してください。太線で囲んだ部分を記入し、写真を貼って郵送してください。
- ②について 受検票に貼ったものと同じ写真（裏面に署名をしたもの）を1枚郵送してください。脱帽上半身像5か月以内に撮影したものに限りです。
- ③について 小学校教諭5月検査に出願し、第1次検査でも小学校教諭に出願する場合は、小学校教諭5月検査の出願時に提出した自己PRカードの写しを、第1次検査の自己PRカードとして提出しても構いません。（署名する部分も含みます。）
- ④について 長形3号（縦23.5cm 横12cm）の封筒（のり付き）に110円切手を貼り、郵便番号、宛先を明記し、氏名には「様」を必ず付記してください。
- ⑤について 小学校教諭5月検査・第1次検査の当日に原本を持参し、提示してください。
- ⑥について 事情があって出願時に提出できない場合は、学校人事課に問い合わせてください。なお、特別選考Vにおいては、対象者a、bによって様式が異なります。（4ページ4(6)参照）
- ⑩について 第1次検査の当日に原本を持参し、提示してください。原本の提示がない場合は、加点することはできません。
- ⑪について 第2次検査の当日に原本を持参し、提示してください。

(2) 提出書類の入手方法

提出書類の様式は、新潟市ホームページよりダウンロードし、**A4サイズ白色コピー用紙（厚紙不可）に印刷**してください。

新潟市ホームページ “<https://www.city.niigata.lg.jp/>”

（トップページ → 子育て・教育 → 学校教育 → 新潟市で先生になろう！

→新潟市立学校教員採用選考検査 → 令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査）

※ 右の二次元コードも利用できます。

※ 第1次検査における提出書類の様式のダウンロードは、4月22日（火）から可能です。



(3) 出願の手順

受付期間	※ 出願完了には、下記の「受検願書の電子申請」と「提出書類の郵送」の両方の手続きが必要です。		
		受検願書の電子申請	提出書類の郵送
	小学校教諭 5月検査	令和7年2月6日（木）から 3月6日（木）正午まで ※ 3月6日（木）正午までに、受信したものを受け付けます。	令和7年2月6日（木）から 3月6日（木）まで ＜当日消印有効＞ ※ 提出書類は、「特定記録郵便」によるものを受け付けます。
	第1次検査	令和7年4月22日（火）から 5月27日（火）正午まで ※ 5月27日（火）正午までに、受信したものを受け付けます。	令和7年4月22日（火）から 5月27日（火）まで ＜当日消印有効＞ ※ 提出書類は、「特定記録郵便」によるものを受け付けます。
※ 小学校教諭5月検査と第1次検査（種別を問わない）の両方を受検する場合（小学校教諭5月検査と第1次検査の両方とも小学校教諭を受検する場合も含む）は、小学校教諭5月検査と第1次検査の両方に出願する必要があります。			

電子申請 の手順	① インターネット利用環境を確認する - 新潟市オンライン申請システム（e-NIIGATA）を利用して、②以降の手順どおりに進めることになります。 - 本人専用のメールアドレスが必要です。特定のメールアドレス（@がない、半角英数字以外の文字を最初と最後（@の直前）に使用、「.」（ドット）が連続している 等）は使用できません。 - 利用環境の詳細は、下記の URL 又は右の二次元コードから確認してください。 〈URL〉 https://lgpos.task-asp.net/cu/151009/ea/residents/portal/requirement	
	② 利用者登録をする - 入力フォームで申込みをするためには、新潟市オンライン申請システムの利用者登録が必要です。利用者登録をしていない場合は、下記の URL 又は二次元コードから、申請システムのトップページにアクセスし、画面右上の「新規登録」から利用者登録を行ってください。 〈URL〉 https://lgpos.task-asp.net/cu/151009/ea/residents/portal/home 『no-reply@city.niigata.lg.jp』のメールアドレスから各種連絡が送信されますので、事前に迷惑メール設定等を解除してください。 ＜登録手順＞ - 新潟市オンライン申請システムのトップページ右上の「新規登録」をクリック 「利用者の新規登録」ページ下部の「個人として登録する」をクリック - 利用規約を確認した後、「利用規約に同意します」にチェックを入れ、「利用者の登録を開始する」をクリック - メールアドレスを入力し、「登録する」をクリック 「メールアドレスの登録完了」画面に切り替わり、登録したアドレス宛に『no-reply@city.niigata.lg.jp』から確認メールが届くので、メールに記載してある認証コードを入力し、「認証コードを確認する」をクリック 「利用者情報の入力（個人利用者）」画面でパスワード等の項目を入力し、「入力内容を確認する」をクリック ※ パスワードはログイン時に必要となるため、必ずメモをとるなどしてください。 「入力内容の確認（個人利用者）」画面で入力内容を確認し、誤りがなければページ下部の「登録する」をクリック 「本登録の完了」画面に切り替われば登録完了	

	③ 入力フォームを開く - 右の二次元コードから新潟市ホームページの「令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査」に進み、「<u>受検案内・提出書類等</u>」の「<u>受検願書（電子申請）</u>」に掲載の二次元コードから入力フォームを開き、「次へ進む」から入力してください。 ※ 新潟市オンライン申請システムの「申請できる手続き一覧」には表示されません。 ④ 入力フォームで申請する - 入力フォームは、申請画面を開いてから60分以上経過すると自動的にタイムアウトになります。タイムアウトになると入力情報が消去され、再開時に引き継げませんので、<u>こまめに「保存してあとで申請する」ボタンをクリックし、一時保存をしながら入力してください。</u> ※ 一時保存をしても入力は引き続き行うことができます。一時保存後に入力を中断した後、入力を再開する場合は、新潟市オンライン申請システムのトップページ（「②利用者登録をする」のURL）から「マイページ」に入り、「保存した手続きの再開」から入力を再開することができます。 - 制限時間内に入力できるように、準備をしてから入力を開始してください。 - 入力フォームに必要な事項を入力したら、「申請内容の確認」画面で入力漏れや入力誤りがないことを確認し、問題がなければ「申請する」ボタンをクリックします。 ⑤ 『申込番号』を控える - 申込みをすると『申請の完了』画面が表示されますので、『申込番号』を印刷や画面コピー等で保存してください（申請状況を確認する時に必要になります）。 ※ 『申込番号』は、新潟市オンライン申請システムの「マイページ」の「申請履歴一覧・検索」で確認することができます。 『申請の完了』画面が表示されない場合、申請が最後まで行われていないので、この画面が表示されるまで、申込み手続きを続けてください。
電子申請の申込み完了後の流れ	① 申請到達メールが届く - 申込み完了後、申請が新潟市教育委員会に到達したことを知らせる『申請を受け付けました』という内容の自動送信メールが届きます。 - 申込み完了後、15分経過しても申請到達メールが届かない場合、申請画面で登録したメールアドレスが誤っていたり、メール送受信の選択設定がされていたりする可能性があります。その場合は、自身で申請状況を確認してください。 【申請状況の確認方法】 新潟市オンライン申請システムのトップページから「マイページ」に入り、「申請状況のお知らせ」から確認することができます。 ② 受付完了メールが届く ①の申請到達メールが届いた後、『受付を完了しました』という内容のメールが届きます。 ※ 申請内容や提出書類に修正や確認がある場合には、「修正依頼」のメールや電話連絡が届く場合があります。その場合は、依頼の内容に従ってください。
提出書類の郵送の手順	○ 提出書類（様式はホームページよりダウンロードしてください）を郵送する。 - 提出書類の①～⑫のうち必要な書類を順にまとめ、角形2号（縦33.2cm 横24cm）の封筒に入れて郵送してください。提出書類は、「特定記録郵便」によるものを受け付けます。提出期限は、「受付期間」のとおりです。 ※ 封筒表面に「小学校教諭提出書類」「中・高共通提出書類（教科名）」「特別支援学校教諭提出書類」「養護教諭提出書類」「栄養教諭提出書類」と朱書きしてください。 ※ 封筒の裏面に受検者の住所・氏名を記入してください。 ※ 郵送先は、以下のとおりです。郵便番号と下記宛名のみ記入してください。住所は必要ありません。 〒951-8550 新潟市教育委員会学校人事課長 宛



6 出願時における注意事項

- (1) 小学校教諭5月検査と第1次検査（種別を問わない）のどちらかのみを受検したり、両方を受検したりすることができます。
- (2) 第1次検査の出願においては、複数の種別・教科に出願することはできません。
- (3) 小学校教諭5月検査と第1次検査では、異なる種別に出願することも可能です。ただし、小学校教諭5月検査と第1次検査の両方とも合格した場合に第2次検査で受検する種別は、どちらか1つに限ります。そのため、小学校教諭5月検査と第1次検査で異なる種別に出願する際は、第1次検査の出願時点で、両方とも合格した場合に第2次検査で受検する種別を申告してもらいます。なお、申告した種別の変更を希望する場合は、以下の①と②の両方の手続きを行ってください。
- ① 5月28日（水）から7月8日（火）までに電子申請で申し込んでください。
 右の二次元コードから新潟市ホームページの「令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査」に進み、「受検案内・提出書類等」の「第2次検査で受検する種別の申告変更」に掲載される二次元コードから入力フォームを開き、「次へ進む」から入力してください。
- ② 「はがき」等により、変更する前と後の出願種別、受検番号、氏名を記入し、5月28日（水）から7月8日（火）（消印有効）までに「新潟市教育委員会学校人事課長宛」に郵送で申し出てください。
- (4) 受検願書が受理された後の小学校教諭5月検査もしくは第1次検査の出願種別および選考区分の変更はできません。
- (5) 提出された書類は、返却しません。
- (6) 身体等の事情により受検に際して特に配慮を必要とする者は、受検願書の所定欄に入力してください。



7 検査の期日・会場

- | | | |
|---------------|---------------------|--------------|
| (1) 小学校教諭5月検査 | 令和7年5月11日（日） | 新潟市立明鏡高等学校 |
| (2) 第1次検査 | 令和7年7月6日（日） | 新潟市立高志中等教育学校 |
| (3) 第2次検査 | 令和7年8月17日（日）・18日（月） | 新潟市立上山中学校 |

8 検査の内容

(1) 小学校教諭5月検査の内容

出願種別	選考区分	一般選考
小学校教諭		- 筆記検査Ⅰ（教職専門科目に関するもの） - 筆記検査Ⅱ（教科に関するもの） A [国語、算数] B [社会、理科、外国語（英語）] ※ 文部科学省から参考提供される小学校教員資格認定試験問題を活用する予定です。

(2) 第1次検査の内容

出願種別	選考区分	一般選考・特別選考Ⅰ	特別選考Ⅱ	特別選考Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ
小学校教諭 (大学3年生の 受検が可能)		- 筆記検査Ⅰ（一般教養・教職に関するもの） - 筆記検査Ⅱ（教科に関するもの） A [国語、算数] B [社会、理科、外国語（英語）*2]	第1次検査の「筆記検査Ⅰ」を免除します。	第1次検査を免除します。
中・高共通 (大学3年生の 受検が可能)		- 筆記検査Ⅰ（一般教養・教職に関するもの） - 筆記検査Ⅱ（教科に関するもの） 出願した1教科に関するもの - オーラルプレゼンテーション 英語の受検者について行います（テーマに対して自分の考えを英語で話す）。 - 実技検査 音楽、美術、保健体育、技術、家庭の受検者について行います（内容は8(3)を参照）。	- 第1次検査の「筆記検査Ⅰ」を免除します。 - 実技検査 音楽、美術、保健体育、技術、家庭の受検者について行います（内容は8(3)を参照）。	- 第1次検査を免除します。 - 実技検査 音楽、美術、保健体育、技術、家庭の受検者について行います（内容は8(3)を参照）。 ※ 実技検査は、特別選考Ⅲと特別選考Ⅵのみ実施します。
特別支援学校 教諭 (大学3年生の 受検が可能)		- 筆記検査Ⅰ（一般教養・教職に関するもの） - 筆記検査Ⅱ（特別支援教育に関するもの）	第1次検査の「筆記検査Ⅰ」を免除します。	第1次検査を免除します。
養護教諭		- 筆記検査Ⅰ（一般教養・教職に関するもの） - 筆記検査Ⅱ（養護に関するもの）	第1次検査の「筆記検査Ⅰ」を免除します。	第1次検査を免除します。

栄養教諭	・筆記検査Ⅰ（一般教養・教職に関するもの） ・筆記検査Ⅱ（栄養に関するもの）	・第1次検査の「筆記検査Ⅰ」を免除します。	・第1次検査を免除します。
------	---	-----------------------	---------------

※2 小学校教諭の筆記検査ⅡBの外国語（英語）は、筆記および聞き取りによる検査を実施します。

(3) 第1次検査における実技検査の内容

出願種別	検査の内容
中・高共通	令和7年度用文部科学省検定済教科書中学校音楽科用に掲載されている「赤とんぼ」「花の街」「夏の思い出」「浜辺の歌」「荒城の月」「花」「早春賦」の中から当日指定する1曲を、ピアノ伴奏をしながら歌唱します（楽譜は当日指定したものを使用）。
美術	当日、課題を提示します。
保健体育	① マット運動 ② ハードル走 ③ バレーボール の3種目を必修
技術	当日、課題を提示します。
家庭	当日、課題を提示します。

(4) 第2次検査（第1次検査合格者・第1次検査免除対象者（小学校教諭5月検査合格者を含む））の内容

出願種別	検査の内容
小学校教諭	・個人面接（場面指導※3を含む） ・集団面接※4
中・高共通	
特別支援学校教諭	
養護教諭	
栄養教諭	

※3 場面指導とは、生徒指導的な場面を想定し、児童生徒又は保護者等と対応するものです。自席に座ったままで行います。

※4 集団面接では、当日提示される課題に対して、受検者同士が話し合い等を行います。

9 第1次検査の加点について

小学校教諭、中・高共通、特別支援学校教諭を受検する者で、次の（1）～（9）に該当する者は、第1次検査の合計得点に加点します。加点の上限は15点とします。

※ 小学校教諭5月検査および大学3年生の受検に加点はありません。

加点対象者	対象となる種別・教科と加点				
	小学校教諭	中・高共通			特別支援学校教諭
		音楽・美術 技術・家庭	英語	その他	
(1) 小学校教諭、中・高共通の受検者で、特別支援学校教諭の普通免許状を取得又は取得見込みの者	8点	8点	8点	8点	—
(2) 小学校教諭、中・高共通、特別支援学校教諭の受検者で、小学校教諭・中学校教諭の両方の普通免許状を取得又は取得見込みの者	5点	5点	5点	5点	5点
(3) 中・高共通の受検者で、高等学校教諭「情報」の普通免許状を取得又は取得見込みの者	—	5点	5点	5点	—
(4) 中・高共通「音楽」「美術」「技術」「家庭」の受検者で、出願する教科以外の中学校教諭又は高等学校教諭の普通免許状を取得又は取得見込みの者	—	5点	—	—	—
(5) 小学校教諭、中・高共通「英語」の受検者で、実用英語技能検定準1級以上、もしくは次頁の「英語資格等に関する加点の基準表」に示す基準のいずれかを満たしている者	5点	—	5点	—	—
(6) 小学校教諭の受検者で、実用英語技能検定2級以上、もしくは次頁の「英語資格等に関する加点の基準表」に示す基準のいずれかを満たしている者 ※(5)と重複での申請はできません。	3点	—	—	—	—
(7) 小学校教諭の受検者で、中学校教諭「英語」又は高等学校教諭「英語」の普通免許状を取得又は取得見込みの者 ※(2)と重複での申請が可能です。	3点	—	—	—	—
(8) 小学校教諭の受検者で、幼稚園教諭の普通免許状を取得又は取得見込みの者	3点	—	—	—	—
(9) 小学校教諭、中・高共通、特別支援学校教諭の受検者で司書教諭の資格を有する者	3点	3点	3点	3点	3点

免許状については、令和8年4月1日までに取得する見込みの場合を含みます。(5)(6)の基準、(9)の資格については、出願時に取得している者のみが加点の対象です。

加点を希望する場合は、「免許状・資格に係る加点申請書」と免許状および資格を証明する書類（免許状の取得見込み証明書を含む）の写しを出願時に提出してください。また、第1次検査当日に当該書類の原本を持参し、提示してください。原本の提示がない場合は、加点することはできません。

なお、令和8年4月1日までに加対象となる免許状が取得できなかった場合は、第2次検査に合格していても、内定および採用候補者名簿への登載を取り消し、採用しないことがあります。

【英語資格等に関する加点の基準表】

文部科学省「各資格・検定試験とCEFRとの対照表（平成30年3月）」を参考に基準を作成

資格・検定試験 加点項目	ケンブリッジ 英語検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R TOEIC S&W	TOEIC (TOEIC IPは 対象外)
加点(5)の基準	160以上	1190以上	5.5以上	309以上	600以上	72以上	1560以上	730以上
加点(6)の基準	140以上	960以上	4.0以上	225以上	420以上	42以上	1150以上	540以上

※ TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC L&R のスコアに TOEIC S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

10 検査の配点および判定基準

(1) 小学校教諭5月検査（一般選考、特別選考Ⅰの受検者）

(ア) 配点

出願種別	検査内容	筆記検査Ⅰ	筆記検査Ⅱ	合計
小学校教諭		100点	250点	350点

(イ) 判定基準

- ① 筆記検査Ⅰ、筆記検査Ⅱにおいて設定した基準に達しない者は、不合格とします。
- ② ①の不合格者を除き、筆記検査Ⅰ、筆記検査Ⅱの合計点に基づき、提出書類の記載内容も含めて、一件ごとに審査を行い、可否の判定を行います。

(2) 第1次検査

ア 一般選考、特別選考Ⅰの受検者

(ア) 配点

出願種別	検査内容	筆記検査Ⅰ	筆記検査Ⅱ	実技検査	合計
小学校教諭（大学3年生を含む）		60点	200点	—	260点
中・高共通 （大学3年 生を含む）	国語、社会（地理歴史・公民）、 数学、理科、英語	60点	200点	—	260点
	音楽、美術、保健体育、技術、家庭	60点	100点	100点	260点
特別支援学校教諭（大学3年生を含む）		60点	200点	—	260点
養護教諭		60点	200点	—	260点
栄養教諭		60点	200点	—	260点

※ オーラルプレゼンテーション（中・高共通「英語」）の得点は、筆記検査Ⅱに含みます。

(イ) 判定基準

- ① 筆記検査Ⅰ、筆記検査Ⅱ、実技検査において設定した基準に達しない者は、不合格とします。
- ② ①の不合格者を除き、筆記検査Ⅰ、筆記検査Ⅱ、実技検査の得点に加点を加えた合計点に基づき、提出書類の記載内容も含めて、一件ごとに審査を行い、可否の判定を行います。

イ 特別選考Ⅱの受検者

(ア) 配点

出願種別	検査内容	筆記検査Ⅱ	実技検査	合計
小学校教諭		200点	—	200点
中・高 共通	国語、社会（地理歴史・公民）、数学、 理科、英語	200点	—	200点
	音楽、美術、保健体育、技術、家庭	100点	100点	200点
特別支援学校教諭		200点	—	200点
養護教諭		200点	—	200点
栄養教諭		200点	—	200点

※ オーラルプレゼンテーション（中・高共通「英語」）の得点は、筆記検査Ⅱに含みます。

(イ) 判定基準

- ① 筆記検査Ⅱ、実技検査において設定した基準に達しない者は、不合格とします。
- ② ①の不合格者を除き、筆記検査Ⅱ、実技検査の得点に加点を加えた合計点に基づき、提出書類の記載内容も含めて、一件ごとに審査を行い、可否の判定を行います。

ウ 特別選考Ⅲ・Ⅵの受検者

(ア) 配点

出願種別	検査内容	実技検査	合計
中・高共通	音楽、美術、保健体育、技術、家庭	100点	100点

※ 特別選考Ⅲ・Ⅵの受検者のうち、上記の出願種別以外の者は、第1次検査が免除となります。

(イ) 判定基準

- ① 実技検査において設定した基準に達しない者は、不合格とします。
- ② ①の不合格者を除き、実技検査の得点に加点を加えた合計点に基づき、提出書類の記載内容も含めて、一件ごとに審査を行い、可否の判定を行います。

エ 特別選考Ⅳ・Ⅴ・Ⅶ・Ⅷ・Ⅸの受検者

第1次検査が免除となります。

(3) 第2次検査（第1次検査合格者・第1次検査免除対象者（小学校教諭5月検査合格者を含む））

(ア) 配点

出願種別	検査内容	個人面接	集団面接	合計
小学校教諭		60点	60点	120点
中・高共通				
特別支援学校教諭				
養護教諭				
栄養教諭				

(イ) 判定基準

- ① 個人面接、集団面接において設定した基準に達しない者は、不合格とします。
- ② ①の不合格者を除き、個人面接、集団面接の合計点に基づき、提出書類の記載内容等を含め、一件ごとに審査を行い、可否の判定を行います。小学校教諭5月検査および第1次検査の点数は、第2次検査の可否の判定に加味されません。

11 検査の日程

(1) 小学校教諭5月検査 会場：新潟市立明鏡高等学校

		5月11日（日）
一般選考	小学校教諭	筆記検査Ⅰ（70分） 筆記検査ⅡA（60分）・筆記検査ⅡB（90分）
特別選考Ⅰ		

※ 受付時間は、受検票に記載したとおりです。

(2) 第1次検査 会場：新潟市立高志中等教育学校

			7月6日（日）
一般選考 特別選考Ⅰ	小学校教諭（大学3年生を含む）		筆記検査Ⅰ（55分） 筆記検査Ⅱ A（60分）・筆記検査Ⅱ B（60分）
	生（中・高共通） （大学3年生を含む）	国語、社会（地理歴史・公民）、数学、理科	筆記検査Ⅰ（55分）・筆記検査Ⅱ（90分）
		英語	筆記検査Ⅰ（55分）・筆記検査Ⅱ（90分） オーラルプレゼンテーション
		音楽、美術、保健体育、技術、家庭	筆記検査Ⅰ（55分）・筆記検査Ⅱ（60分） 実技検査
		特別支援学校教諭（大学3年生を含む）	筆記検査Ⅰ（55分）・筆記検査Ⅱ（60分）
	養護教諭		筆記検査Ⅰ（55分）・筆記検査Ⅱ（60分）
	栄養教諭		筆記検査Ⅰ（55分）・筆記検査Ⅱ（60分）
特別選考Ⅱ	小学校教諭		筆記検査Ⅱ A（60分）・筆記検査Ⅱ B（60分）
	中・高共通	国語、社会（地理歴史・公民）、数学、理科	筆記検査Ⅱ（90分）
		英語	筆記検査Ⅱ（90分） オーラルプレゼンテーション
		音楽、美術、保健体育、技術、家庭	筆記検査Ⅱ（60分）、実技検査
	特別支援学校教諭		筆記検査Ⅱ（60分）
	養護教諭		筆記検査Ⅱ（60分）
	栄養教諭		筆記検査Ⅱ（60分）

特別選考 Ⅲ・Ⅳ Ⅴ・Ⅵ Ⅶ・Ⅷ	小学校教諭		
	中・高 共通	国語、社会(地理歴史・公民)、数学、理科、英語	
		音楽、美術、保健体育、技術、家庭	実技検査 (特別選考Ⅲと特別選考Ⅵのみ実施)
	特別支援学校教諭		
	養護教諭		
	栄養教諭		
特別選考 Ⅸ	小学校教諭		

※ 受付時間は、返送する受検票に示します。

(3) 第2次検査 会場：新潟市立上山中学校

	8月17日(日)	8月18日(月)
	受付時間および実施日は、各自に通知します。	
小学校教諭	8月17日(日)もしくは18日(月)に 個人面接と集団面接を実施します。	
中・高共通		
特別支援学校教諭		
養護教諭		
栄養教諭		

12 小学校教諭5月検査、第1次検査受検時に持参するもの

※ 検査に関する持ち物については、受検票を送付する際に文書でお伝えします。

(1) 小学校教諭5月検査

- ① 受検票
- ② 小学校教諭5月検査結果の通知用封筒
長形3号(縦23.5cm 横12cm)の封筒(のり付き)に110円切手を貼り、郵便番号、宛先を明記し、氏名には「様」を必ず付記してください。速達を希望する場合は、410円の切手を貼って速達であることを朱書きしてください。
- ③ 筆記用具
- ④ 昼食
- ⑤ 特別選考Ⅰ【障がい者特別選考】を受検する者は、障害者手帳等の原本

(2) 第1次検査

- ① 受検票
- ② 第1次検査結果の通知用封筒
長形3号(縦23.5cm 横12cm)の封筒(のり付き)に110円切手を貼り、郵便番号、宛先を明記し、氏名には「様」を必ず付記してください。速達を希望する場合は、410円の切手を貼って速達であることを朱書きしてください。
- ③ 筆記用具、直線定規(20cm程度、目盛付のもの。折りたたみ定規は不可。)
- ④ 内履き、外履きを入れる袋
- ⑤ 昼食(出願種別・教科による)
- ⑥ 特別選考Ⅰ【障がい者特別選考】を受検する者は、障害者手帳等の原本
- ⑦ 10ページ9の加点を申請した者は、当該の免許状(取得見込み証明書の原本も含む)および資格を証明する原本

13 結果通知・順位情報の提供

(1) 結果通知

- ・ 小学校教諭5月検査結果は、5月28日(水)に合格者の受検番号を新潟市ホームページに掲載します。また、受検者全員に文書を送付し通知します。6月4日(水)までに通知が届かない場合は、電話で照会してください。

- ・ 第1次検査結果は、7月30日（水）に合格者の受検番号を新潟市ホームページに掲載します。また、受検者全員に文書を発送し通知します。8月6日（水）までに通知が届かない場合は、電話で照会してください。
- ・ 第2次検査結果は、9月22日（月）に合格者の受検番号を新潟市ホームページに掲載します。また、受検者全員に文書を発送し通知します。
- ・ 小学校教諭5月検査・第1次検査・第2次検査とも、合格者の受検番号を、掲載日から1週間程度、新潟市ホームページに掲載します。
- ・ 小学校教諭5月検査・第1次検査・第2次検査で不合格になった者に対して、本人の検査結果を通知します。

(2) 順位情報の提供

検査の結果（順位）について、選考検査結果通知日から90日以内に限り、提供の申出を受け付けます（不合格者に限りません）。提供を希望する場合には、事前に新潟市教育委員会学校人事課へ連絡の上、受検者本人がマイナンバーカード、又は運転免許証を必ず持参し、直接同課へお越しください。

14 令和9年度新潟市立学校教員採用選考検査の特別選考Ⅳの対象者について

第2次検査で不合格になった者のうち、成績が合格した者に準ずると認められる者は、「令和9年度新潟市立学校教員採用選考検査」の特別選考Ⅳの対象者とし、第2次検査結果通知でお知らせします。

ただし、「令和9年度新潟市立学校教員採用選考検査」に特別選考Ⅳとして出願できるのは、令和8年度の第2次検査で受検した種別・教科に限ります。

15 「令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査」の追加合格について

特別選考Ⅳの対象者の中から、「令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査」の追加合格を出す場合があります。追加合格者には、電話連絡の上、文書にて通知します。

16 臨時教職員経験者の令和9年度新潟市立学校教員採用選考検査の受検にあたって

「令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査」に、一般選考、特別選考Ⅰ、特別選考Ⅱのいずれかで受検して小学校教諭5月検査もしくは第1次検査に合格し、第2次検査で不合格になり、かつ、国公立学校の正規教員又は常勤の臨時教職員（講師・助教諭等で新潟市教育委員会が認める者）としての勤務経験が、次の①②のいずれかに当てはまる者については、「令和9年度新潟市立学校教員採用選考検査」で「特別選考Ⅴ」の対象者としします。ただし、令和8年度の第2次検査で受検した種別・教科に限ります。

- ① 令和5年4月1日から令和8年3月31日までの期間、国公立学校（新潟県内外を問わない）で7か月以上（又は210日以上）の勤務経験をした者（ただし、経験期間は連続している必要はありません。また、異なる校種での経験を合算することができます。）
- ② 令和8年4月1日以降、新潟県内の国公立学校で4か月以上勤務する見込みがあり、かつ令和8年4月30日時点で勤務している者

17 「大学院進学者名簿」への登載および選考検査の免除について

「令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査」における第2次検査合格者で、国内の大学院修士課程（博士（前期）課程および教職大学院を含む。専修免許状の取得を条件とする。以下同じ。）への進学を理由に採用の猶予を希望する者は、「大学院進学者名簿」に登載することができます。

「大学院進学者名簿」に登載した者については、最少修了年限の年に出願することで、検査をせずに該当年度の新潟市立学校教員採用候補者名簿に登載します。

- ・ 大学院修士課程在学中に受検し、第2次検査合格者となった場合も、「大学院進学者名簿」に登載することができます。この場合も、最少修了年限の年に出願することで、検査をせずに該当年度の新潟市立学校教員採用候補者名簿に登載します。
- ・ 大学院修士課程を最少年限で修了後、博士（後期）課程に進んだ場合は、「大学院進学者名簿」の登載を延長することはありません。

なお、令和6年度新潟市立学校教員採用選考検査および令和7年度新潟市立学校教員採用選考検査の際に「大学院進学者名簿」に登載された者で大学院修士課程を最少年限で修了後、博士（後期）課程に進んだ場合は、その博士（後期）課程在学中に限り「大学院進学者名簿」の登載を延長します。

- ・ この措置は、令和8年度の第2次検査で受検した種別・教科に限ります。その際、当該教科等の募集がない場合は、当該教科等の採用選考検査が実施されるまでの間、「大学院進学者名簿」の登載を延長します。
- ・ 上記の修士課程進学者で、最少年限で修了できなかった場合、採用することはできません。また、その時点で「大学院進学者名簿」登載者の資格を失います。

18 その他

- (1) 小学校教諭5月検査の受検票は3月19日(水)、第1次検査の受検票は6月19日(木)に発送します。注意事項等をよくお読みください。
- (2) 第2次検査合格者は、令和8年度新潟市立学校教員採用候補者名簿に登載し、原則として令和8年4月1日付けで採用します。「採用候補者名簿」への登載期間は、令和9年3月31日までです。
- (3) 受検に関するよくある質問は、新潟市ホームページに「令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査Q&A」として掲載しています。
- (4) 採用予定者については、令和7年11月8日(土)に第1回ガイダンスを実施する予定です。
- (5) 令和7年4月1日時点での新規卒業者の初任給は以下の表のとおりです。

	小・中学校	高等学校	特別支援学校
修士課程修了	291,474 円	291,474 円	302,907 円
大学卒	272,542 円	272,542 円	283,975 円
短大卒	254,139 円	249,432 円	258,702 円

- ・ 給与は新潟市教育職員給与条例に基づき支給されます。
 - ・ 上表の初任給は、給料月額に教職調整額、俸給の調整額(特別支援学校のみ)、義務教育手当、地域手当が加算されています。
 - ・ 初任給は、職歴等による加算があります。
 - ・ 要件を満たす場合、俸給の調整額、通勤手当、住居手当、扶養手当等が支給されます。
 - ・ 期末・勤勉手当は年2回(6月・12月)、過去半年間(新規採用者は採用日以降)の勤務に対して支給されます。
 - ・ 前職が公務員の場合、採用直前に所属している官公庁の規定により、退職手当が通算される場合があります。
- (6) 令和8年度新潟市立学校教員として採用にならなかった場合でも、臨時的任用教員等(正規教員の産前産後休暇、育児休業などによる代替教員等)として任用を希望する場合は、受検願書の任用希望欄の「はい」を選択してください。希望者を臨時的任用教員名簿に登載し、任用することがあります。
 - (7) 災害発生等により、期日、会場、検査内容等が変更となることがあります。変更がある場合には、新潟市ホームページ「新潟市立学校教員採用選考検査」でお知らせしますので、検査直前まで確認してください。ただし、小学校教諭5月検査が令和7年5月11日に実施できなかった場合は、中止とします。代替措置はありません。

＜教員採用選考検査 Q&Aについて＞

受検に関するよくある質問を、新潟市ホームページに「令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査Q&A」として掲載していますので、参考にしてください。

新潟市ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/>

(トップページ → 子育て・教育 → 学校教育 → 新潟市で先生になろう！

→ 新潟市立学校教員採用選考検査

→ 令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査

→ 教員採用Q&A)

※ 右の二次元コードも利用できます。



<検査会場案内>

○ 小学校教諭5月検査会場

新潟市立明鏡高等学校（新潟市中央区沼垂東6-11-1）

- ・ J R 新潟駅万代口から徒歩30分
- ・ 新潟交通 空港・松浜線、河渡線等「中央埠頭」バス停下車、徒歩3分
- ・ 新潟交通 臨港線「万代高校前」バス停下車、徒歩3分

○ 第1次検査会場

新潟市立高志中等教育学校（新潟市中央区高志1-15-1）

- ・ J R 新潟駅南口から徒歩30分
- ・ 新潟交通 石山線（東明経由）「南紫竹1丁目」バス停下車、徒歩5分
- ・ 新潟交通 長潟線（山二ツ・弁天橋経由）「原の台」バス停下車、徒歩6分

○ 第2次検査会場

新潟市立上山中学校（新潟市中央区女池上山5-1-13）

- ・ 新潟交通 県庁線「上近江」バス停下車、徒歩10分
- ・ 新潟交通 市民病院線「上山学校前」バス停下車、徒歩3分

※ 検査会場となる学校には、問合せをしないでください。

<教員採用選考検査についての連絡・照会先>

新潟市教育委員会学校人事課 採用担当 電話 025-226-3241

新潟市ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/>

- （トップページ → 子育て・教育 → 学校教育 → 新潟市で先生になろう！
→ 新潟市立学校教員採用選考検査
→ 令和8年度新潟市立学校教員採用選考検査）

X（エックス） https://x.com/kyousai_NGTcity



新潟市HP



X（エックス）